

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。



2025年3月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社ピーバンドットコム
(東証スタンダード・証券コード：3559)

2024年8月13日

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。



2025年3月期 第1四半期期決算概要

2025年3月期 第1四半期 業績サマリ

当期事業方針 将来を見据えた人材投資を継続、クロスセルでの収益拡大を軸に
中堅・大手顧客中心への拡販を加速する

第1四半期業績

売上高 471百万円 前年同期比 **+0.1%**

売上総利益 165百万円 前年同期比 **+6.3%**

中堅・大手顧客対応によりサービスの付加価値が高まり、
売上総利益率が向上

営業利益 18百万円 前年同期比 **▲36.9%**

四半期純利益 12百万円 前年同期比 **▲37.2%**

販管費の増分は9割が人件費、人材投資による減益も、
予算どおりの進捗



プリント基板EC P板.com

(ピーバンドットコム)

中堅・大手客への設計・実装サービス
拡販により、**堅調に推移**



開発 量産支援 S-GOK

(スゴック)

スタートアップ向け「S-GOKコンサル」
を開始し、採算性改善を図る

その他トピック

- ・電子部品調達サービス自動化への一歩「部品リスト作成」機能リニューアル
- ・センサーのデモ機開発サービス「gene(ジーン)」をリリース

2025年3月期 第1四半期 損益計算書

今期もSEを中心に人材採用を継続、「仕組み」×「人」による顧客に寄り添うサポート戦略で中堅・大手顧客をターゲットに売上拡大を目指す

(単位：百万円)	前年同期 実績	売上比 %	2025/3期 1Q実績	売上比 %	前年同期比 %	2025/3期 通期予想
売上高	470	—	471	—	+0.1%	2,220
売上総利益	155	33.0%	165	35.0%	+6.3%	782
販売管理費	125	26.6%	146	31.0%	+16.7%	638
営業利益	30	6.4%	18	4.0%	△36.9%	144
経常利益	28	6.2%	18	3.9%	△36.7%	145
当期純利益	19	4.2%	12	2.7%	△37.2%	100

2025年3月期 第1四半期 主要な販管費

販売管理費の増加要因は、**主にシステム開発に向けた人材投資**によるものが大きい。
他の科目は微増に留まる

(単位：百万円)	前年同期 実績	2025/3期 実績	増減額	説明
人件費、採用費	81	99	18	正社員30名→35名に増員
広告宣伝費	5	5	-	前期同等
その他	38	41	3	
販売費及び 一般管理費	125	146	20	前期から増分のうち9割は 人件費による

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。



今後の成長戦略

Purpose パーパス

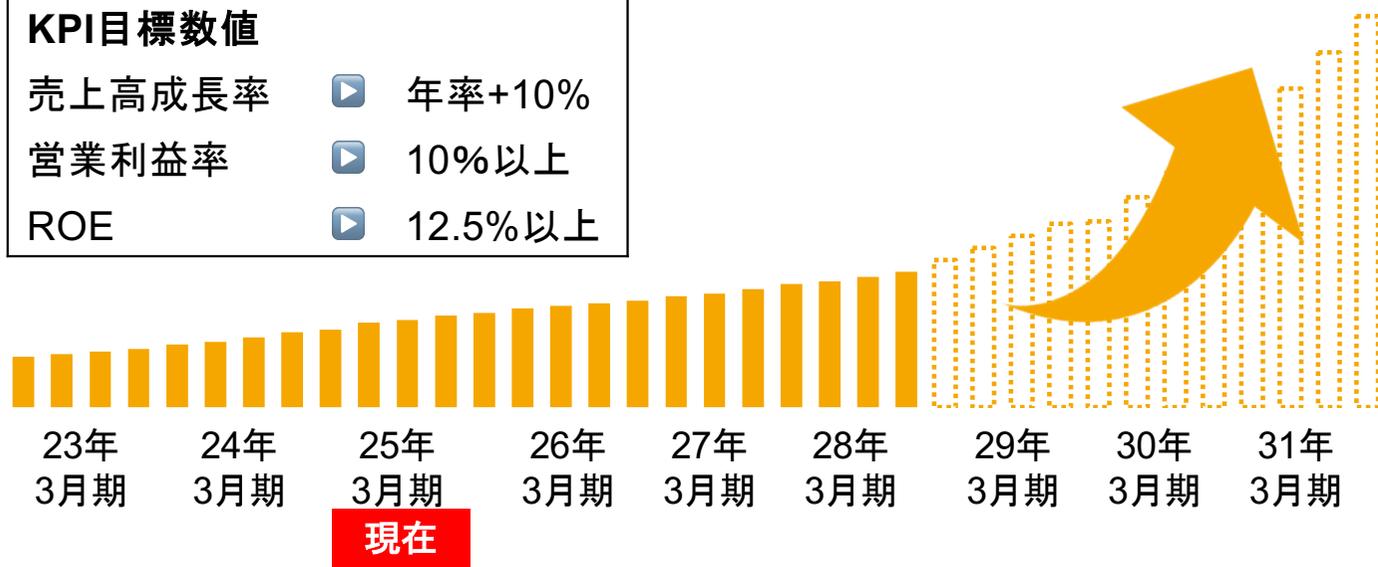
アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。

ユーザーが未だ気づいていない“あたりまえ”と思っている潜在的な課題を、
あるべき“あたりまえ”に変えていく。
そして、世の中に本当に必要なサービスを提供してまいります。

「2030年にありたい姿」を実現させる中期経営計画

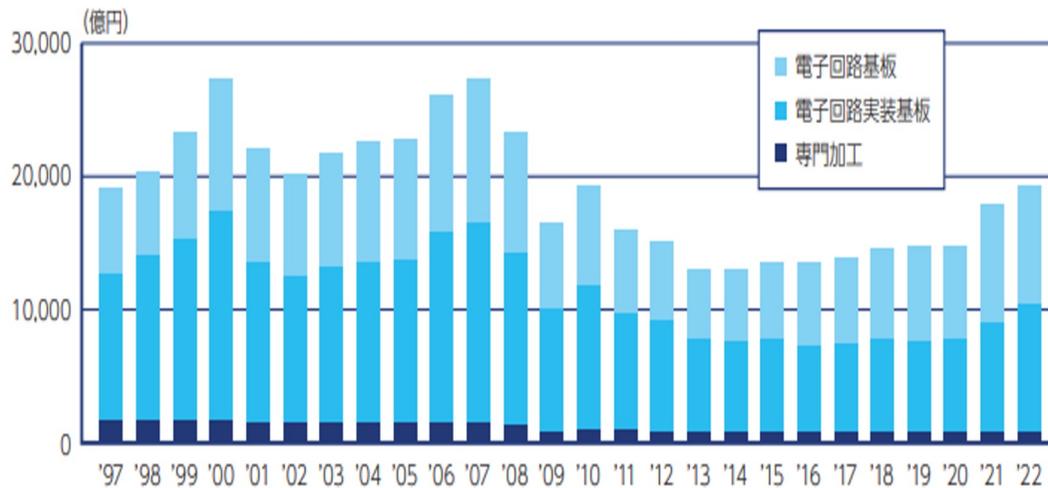


KPI目標数値	
売上高成長率	▶ 年率+10%
営業利益率	▶ 10%以上
ROE	▶ 12.5%以上



エレクトロニクス産業の成長可能性

インターネット(IoT)、人工知能(AI)、自動車のEV/自動運転化などエレクトロニクス産業の未来は明るい。電子回路設計に不可欠なプリント基板はエレクトロニクスとともに成長可能性が期待できる



出所：「2023年日本の電子回路産業」一般社団法人日本電子回路工業会

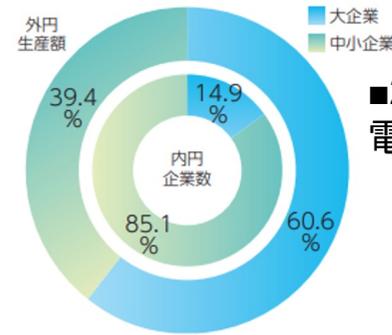
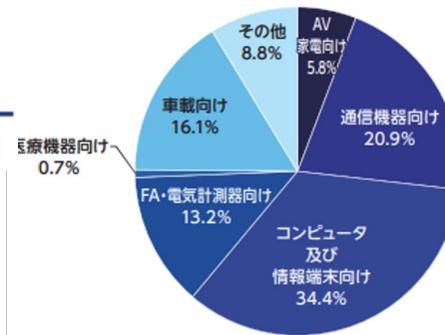


図1 企業数と生産額でみた大企業と中小企業の占有率

■2022年の国内の電子回路基板、電子回路実装基板市場は16,602億円規模別では、
 中小企業 約 6,542億円
 大企業 約10,060億円

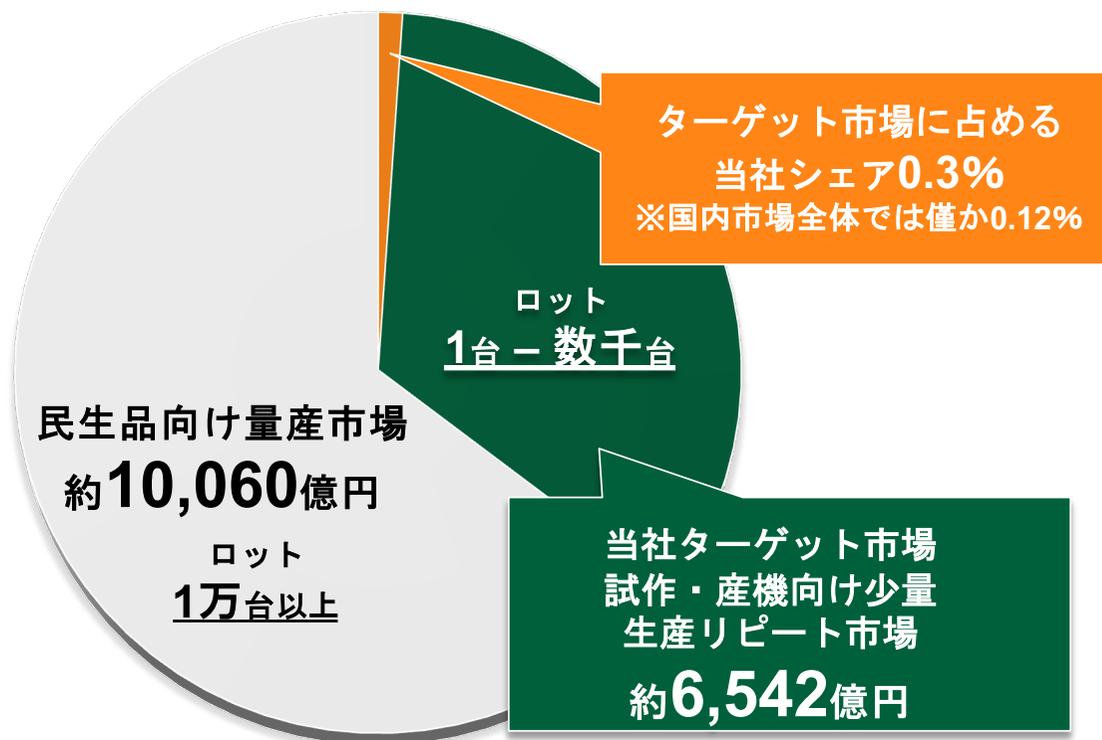


■2022年の用途別：
 コンピューター・情報端末向けがトップ

■医療向けの成長が落ちつき、
 コンピューター・情報端末、
 FA・電気計測器向けが成長傾向

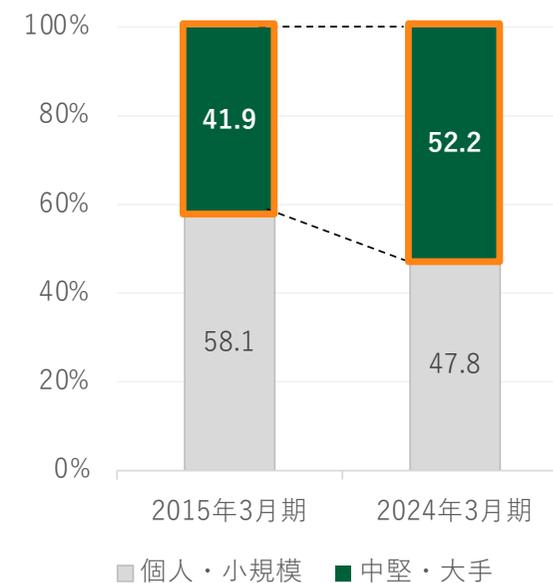
国内プリント基板市場の拡大余地

試作・産機向け基板市場をターゲットすると、**当社シェアは0.3%**。まだ多くの受注拡大余地がある



電子回路基板、電子回路実装基板の国内市場規模

◎売上構成（顧客規模別）で見ると、
中堅・大手企業が5割へ増加傾向
市場の**メインストリーム客層へと変化**



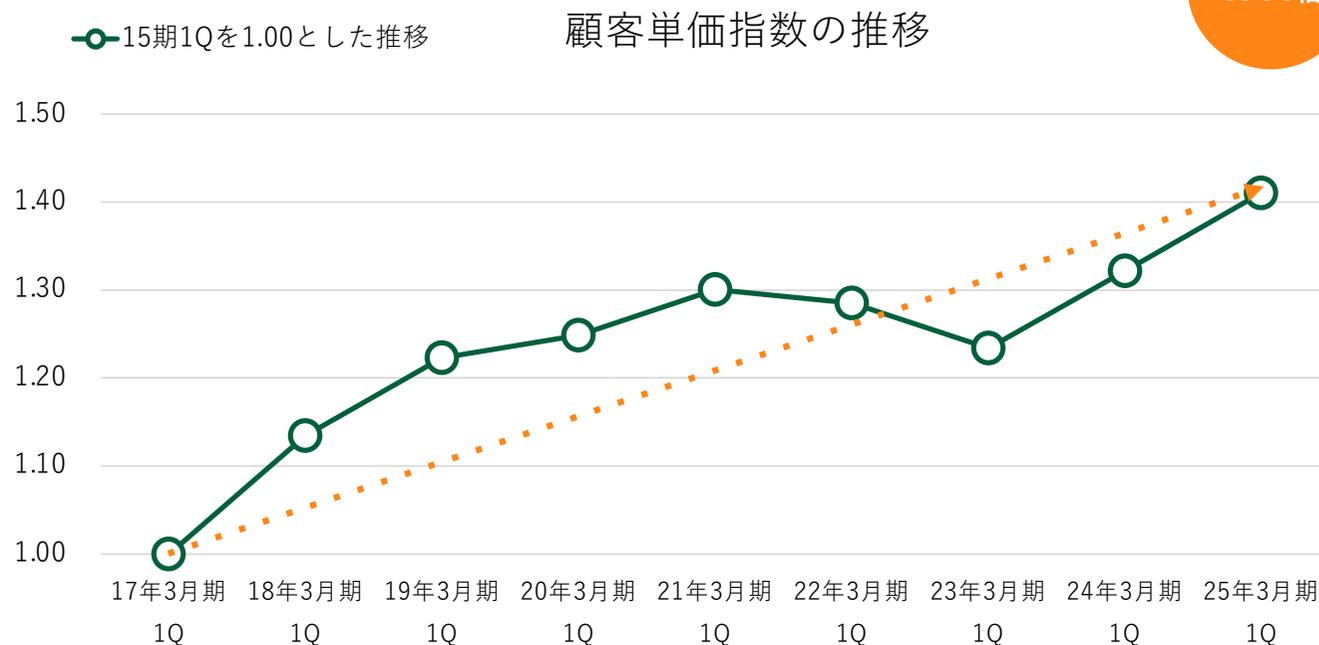
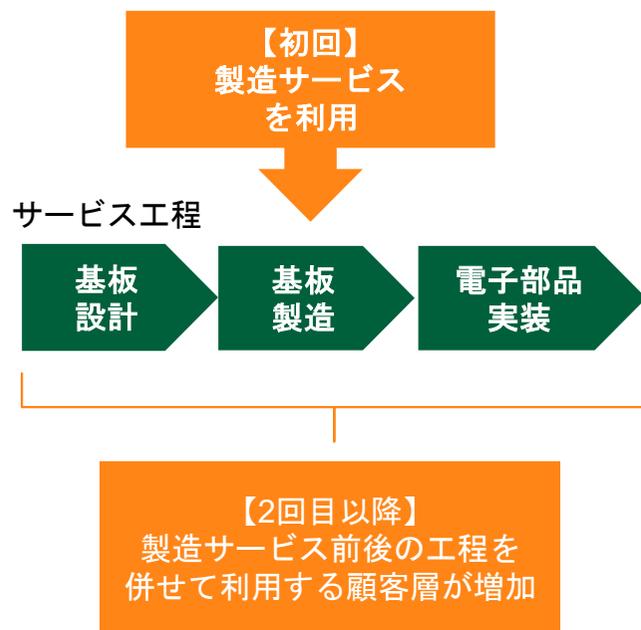
事業の成長戦略

① プリント基板EC事業の拡充

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。

ピーバンドットコム
PC板.com

複数サービスの利用により、顧客単価は15期（2017年3月期）時点と比較し**1.41倍**。
個々のサービス品質改善と認知拡大でクロスセルを促進する



① プリント基板EC事業の拡充 <部品調達の自動化>

部品調達サービスの自動化に向け、部品リストのフォーマット自動変換をリリース

new 6月、部品リスト自動変換機能リリース



お手元のBOMファイルをアップロード
(CSV部品リスト)

部品調達サービスの自動化は
今期リリース予定



プリント基板 電子部品

プリント基板のネット通販国内シェアNo.1!
ピーバンドットコム

電子部品は基板と
いっしょに

お手頃価格で調達

実装してお届け

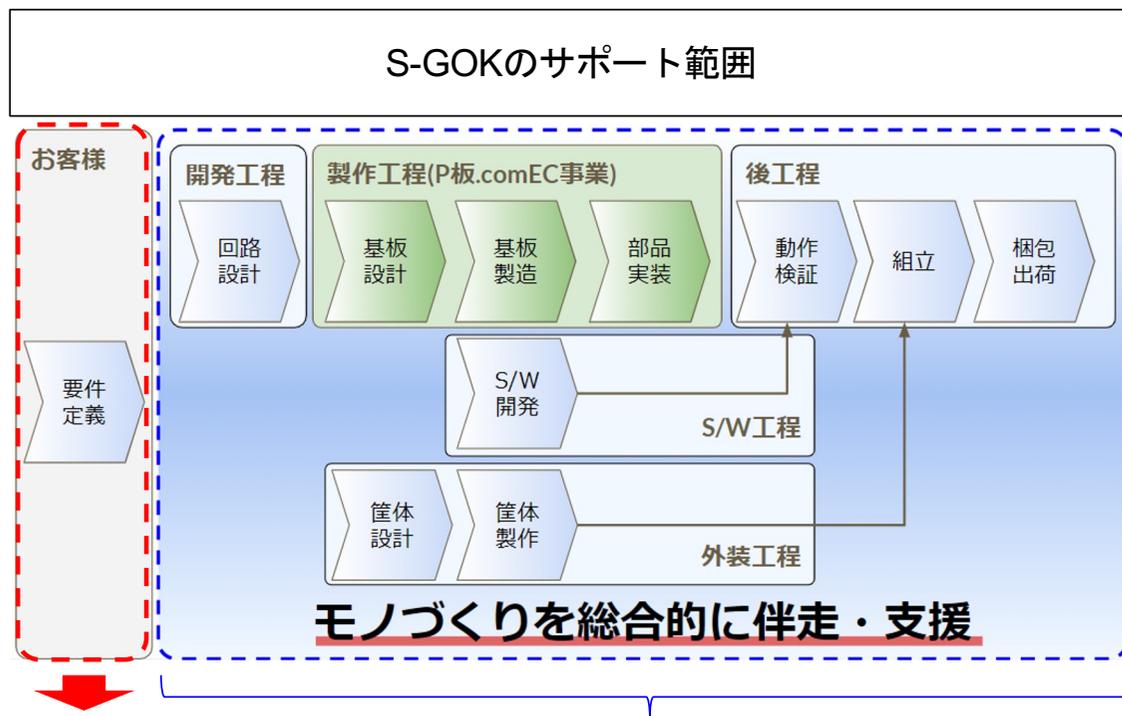
生成AIによる電子部品情報検索サービス「データシートちゃん」（2024年1月リリース）の機能と連携。相乗効果による需要拡大をねらう

・業績貢献の見込み

	現状	'27年3月期
部品調達オプション利用率	18%	45%
製造と実装サービス同時利用率	30%	50%
上記2点による売上増加見込み	-	年間3億円

②開発・量産支援事業「S-GOKコンサル」リリース

活動を通して需要発掘、開発の「要件定義」をサポートするコンサルティングを開始



～2025年3月期の取り組み～
見えてきた課題・ニーズへの対策強化

- ・ 受注に至るまで相当の時間を要し、**事業採算性に課題**
- ・ **要件定義のサポート需要があることは明確**



6月、「S-GOKコンサルサービス」リリース
—アイデア段階のものから要求仕様書に落とし込むサポート
—採算性を確保するとともに受注確度を高めていく

実際は要件定義が整理できていない

当初想定していたサポート範囲

要件定義からのフォローは、受注までに時間がかかる

③新サービス「gene（ジーン）」リリース

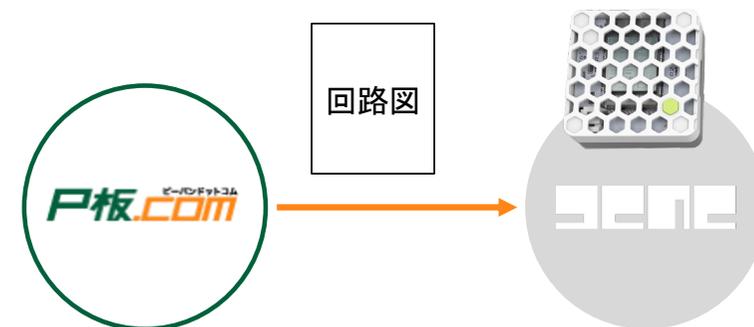
センサーのデモ機開発&評価サービス。

IoT時代には欠かせないセンサー開発の時短、費用削減を、新サービス「gene」で実現。

センサーのデモ機
が簡単に作れる

もっと手軽に
もっとひろがる

P板.comのgeneで回路図さえあれば
ワンストップでデモ機を作製



回路図などのデータをそのまま流用できるので、
既存ユーザーへのアプローチが可能。
クロスセルを狙う。

geneの特色

センサー評価モジュール
の開発時間を大幅短縮

開発費の削減

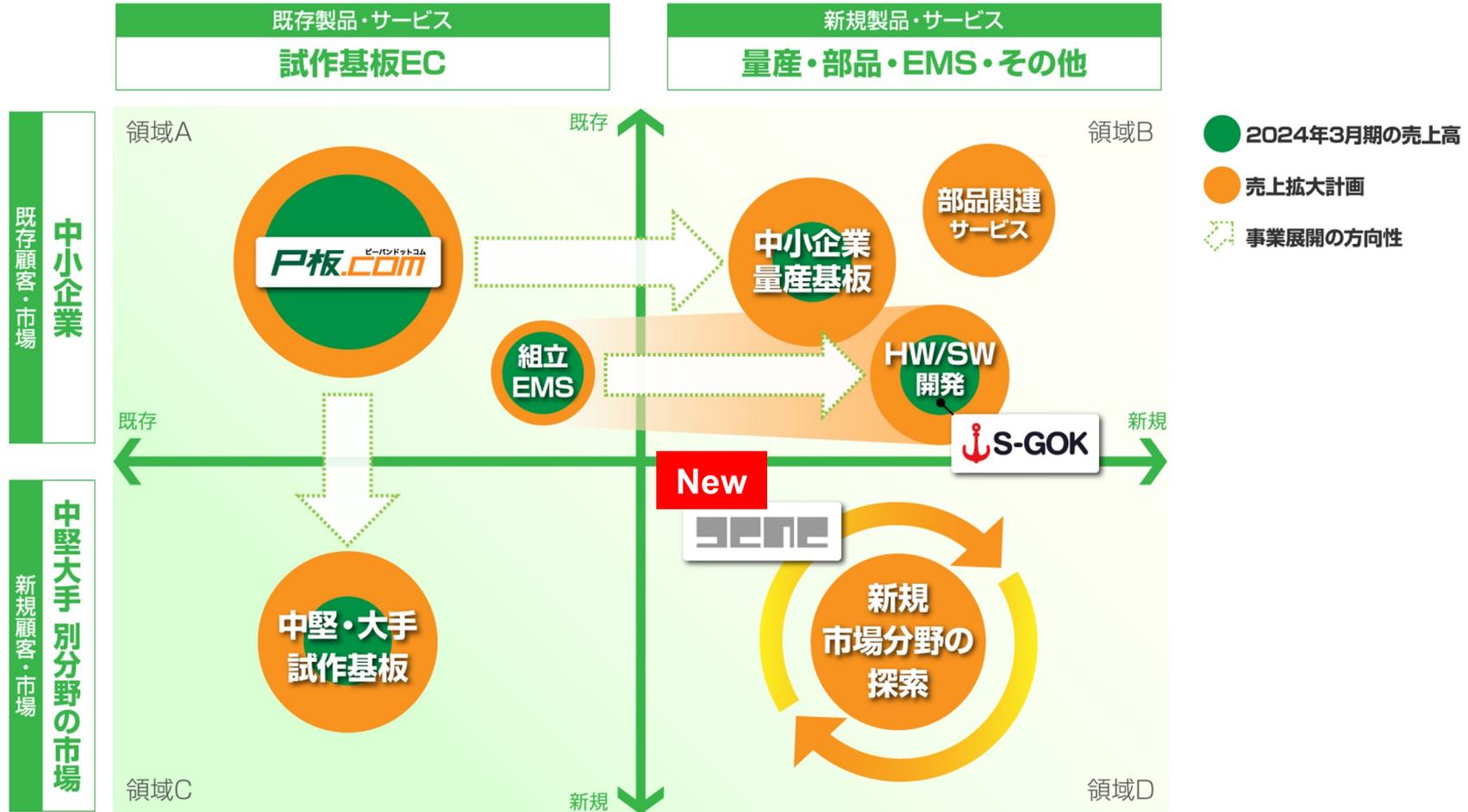
最新センサーの評価モジ
ュールを使用できる

ファームウェアも
合わせて作製できる

ワンストップの
サポート体制

センサーのデモ機開発サービス「gene（ジーン）」 <https://www.p-ban.com/gene/>

第1次中期経営計画の事業展開図



2025年3月期 業績予想

将来を見据えた人材投資を継続、クロスセルでの収益拡大と中堅・大手顧客をメインターゲットに拡販を加速する

(単位：百万円)	2024/3期 実績	売上比 %	2025/3期 予想	売上比 %	前年同期比 %
売上高	2,015	—	2,220	—	+10.1%
売上総利益	679	33.7%	782	35.2%	+15.2%
販売管理費	546	27.1%	638	28.7%	+16.8%
営業利益	132	6.6%	144	6.5%	+8.6%
経常利益	132	6.6%	145	6.5%	+9.6%
当期純利益	93	4.6%	100	4.5%	+7.6%

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。

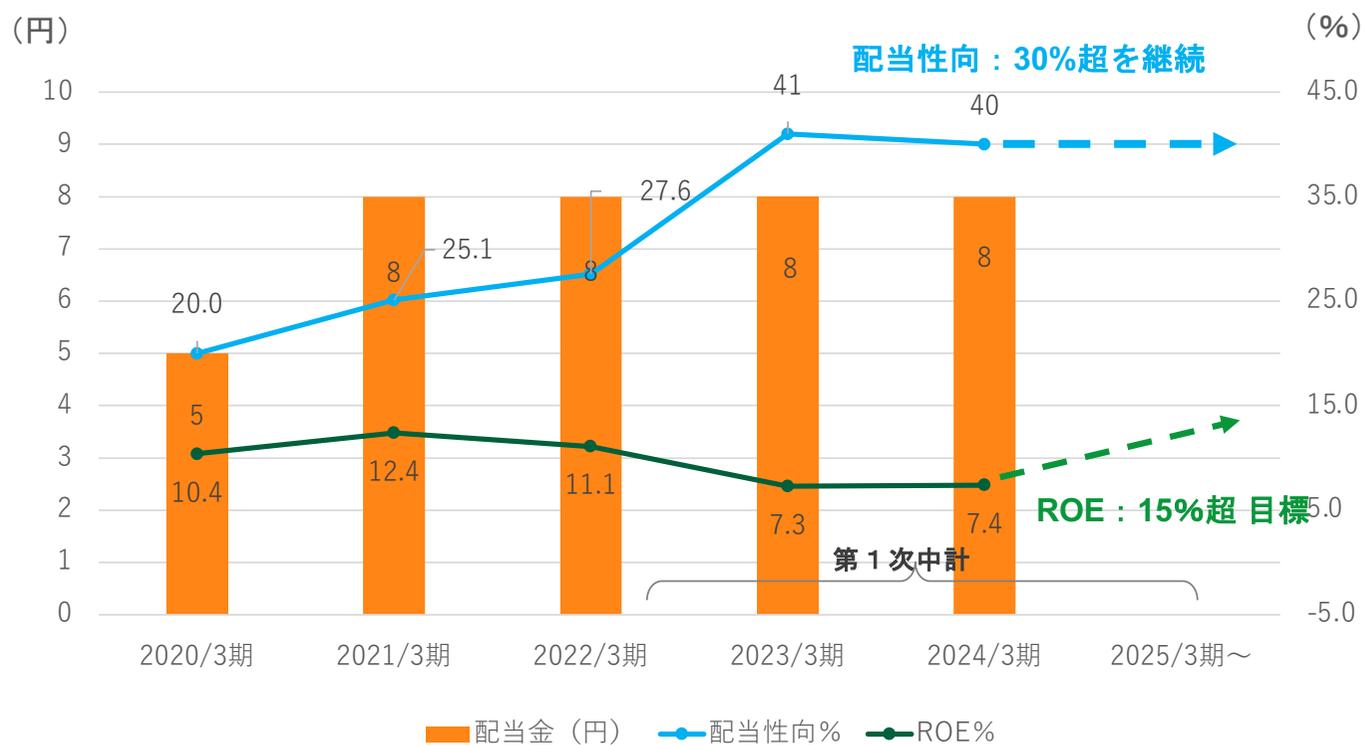


株主還元について

株主還元：配当方針

成長投資を優先しながら、**並行して積極的に株主還元策を実施していく方針**

過去の配当実績



投資家の皆様とのコミュニケーションを円滑に行うため、
情報配信を実施しております

「IR情報メール配信サービス」

▶ <https://www.p-ban.com/ir/alert.html>

「公式 X（旧Twitter）情報配信」



代表取締役 後藤康進
X @p_ban



取締役会長 田坂正樹
X @tasaka



IR担当
X @pban_ir

アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の記述に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。

IR お問い合わせ：ピーバンドットコム IR担当 メールアドレス：ir@p-ban.com TEL 03-3265-0343